

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	502 レンタサイクル事業									
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費					担当部課 係名	都市計画部サイクルコミュニティ推進			
市長公約										
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	全て委託			
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例					SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
							11住み続けられるまちづくりを			
							13気候変動に具体的な対策を			

事業の概要

対象	市民、来訪者									
目的	レンタサイクルの貸出をとおして、移動の利便性の向上を図り、また、つくば市中心市街地や筑波山麓地域、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿線地域等のビジネスや地域振興に寄与すること。									
概要 (取組内容)	つくば駅及び筑波山口で自転車の貸出業務を実施する。 筑波山ゲートパーク自転車拠点（旧筑波東中学校）でもレンタサイクル事業を実施する。 貸出しに当たり、申請書受理及び利用料金の徴収等を委託し、自転車の修理・点検、日別・月別利用台数調査を実施する。									

コストの推移

項目				令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額		(千円)	2,061	2,057	2,697	2,662	2,662
	決算額		(千円)	1,762	1,742	2,362	0	0
	内訳	一般財源	(千円)	-897	-1,248	-612	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	983	796	830	0	0
		その他	(千円)	1,676	2,194	2,144	0	0
人件費	人件費計		(千円)	684	681	2,072	691	691
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.30	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等による周知									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	レンタサイクル利用台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,400.0	5,500.0	3,600.0	3,750.0	3,900.0	4,050.0
	実績	4,945.0	3,464.0	3,583.0	3,986.0	3,606.0	0.0
	指標の概要	つくば駅及び筑波山口での自転車の年度内貸出数					

2	指標名	レンタサイクル利用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	32.5	25.0	26.0	27.0	28.0
	実績	25.0	23.8	23.7	23.1	20.8	0.0
	指標の概要	レンタサイクルの総台数に対する1日当たりの利用率					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		周知・PRを行い利用者を増加させるとともに、シェアサイクル事業の実施に伴い利用動向を把握し、レンタサイクルのより効率的な運営に努めた。
成果		つくばセンターで3,284台、筑波山口で322台の貸出実績となった。 新たに開所した自転車拠点施設「サイクルパークつくば」でもレンタサイクル事業を開始した。
課題	業務	令和3年度から事業開始したシェアサイクルとの移動手手段としての役割分担や、中長期的なレンタサイクルの位置づけや事業規模を検討する必要がある。
	組織、予算等	自転車の老朽化による入れ替えや自転車置き場の環境整備にコストがかかる。
改善目標		サイクルパークつくばでレンタサイクル事業を開始したことに伴い、利用が低迷している筑波山口レンタサイクルの事業継続の必要性について検討する。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	503 広域レンタサイクル事業														
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費					担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進								
市長公約							係名								
戦略プラン							新規・継続	継続							
							事業分類	自治事務（任意）							
							事業体制	全て委託							
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画										事業期間	毎年度			
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例										SDGs	03すべての人に健康と福祉を			
												11住み続けられるまちづくりを			
												13気候変動に具体的な対策を			

事業の概要

対象	市民、来訪者									
目的	広域レンタサイクルの貸出により、市域をまたいだ広範囲の移動における利便性を向上させ、観光客や地元住民が地域を周遊する動機を誘引することで交流人口の拡大と地域経済の活性化等を図る。									
概要 (取組内容)	茨城県、対象地域の14市町村、国、企業、その他関係団体で構成する、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の中で県、つくば市を含めた9市町と広域レンタサイクル部会を構成し、乗り捨て可能な広域レンタサイクル事業を展開していく。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	985	985	1,485	985	985	
	決算額	(千円)	830	830	830	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	830	830	830	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	684	681	691	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等による周知									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	広域レンタサイクル利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,600.0	2,700.0	3,000.0	3,300.0	3,500.0	3,700.0
	実績	3,115.0	3,044.0	3,161.0	3,876.0	3,852.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会において、ライト層をターゲットに広域レンタサイクルを使いたいばらきモデルルートライドプランを作成した。
成果		つくば霞ヶ浦りんりんロードのPRのためにつくば市各施設でサイクリングマップを設置するなどPRを行った。市主催イベント「PEDAL DAY GO Mt. Tsukuba」においても、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会のPRブースを設置し、事業の周知を図った。
課題	業務	広域レンタサイクルをより利用してもらうため、茨城県や沿線自治体と協力して広域サイクリングルートを策定し、利用促進を図る。
	組織、予算等	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会に働きかけ、つくば市内でより利便性の高い貸出場所を設定し、利用を推進する。
改善目標		市内での広域レンタサイクル利便性向上のため、市内の貸出・返却拠点の追加を目指す。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	567 自転車のまちづくり推進事業									
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費					担当部課 係名	都市計画部サイクルコミュニティ推進			
市長公約	62-1		62-2		62-3			88-2		
戦略プラン	Ⅱ-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推			新規・継続	継続		
	Ⅱ-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備			事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画						事業期間	毎年度		
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例						SDGs	03すべての人に健康と福祉を		
								11住み続けられるまちづくりを		
								13気候変動に具体的な対策を		

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	クルマから自転車への転換を推進する。
概要 (取組内容)	環境に優しく、健康増進にもつながる自転車を市内の重要な交通手段の一つとして位置づけ、つくば市自転車安全利用促進計画に基づき、自転車の安全で適正な利用を促しつつ、市内の自転車利用の向上を図るため、安全教育や走行環境の整備、自転車通勤の推進などの各種取組を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	24,669	10,640	20,938	18,123	2,613	
	決算額	(千円)	25,949	13,404	1,965	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,876	13,404	1,965	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	13,320	0	0	0	0
		その他	(千円)	2,753	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,361	8,369	7,953	7,433	7,433	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	216.67	637.50	431.00	216.67	216.67
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	自転車施策のチラシ発行、HP掲載による市民周知、自転車イベント実施
企画・立案、計画	自転車のまちつくば推進委員会への市民委員参加、自転車イベント協力要請
実行	自転車イベント実施
評価、検証	自転車のまちつくば推進委員会での市民委員による自転車施策検証

指標の推移

1	指標名	歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	57.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.0
	実績	51.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-5-②)自動車から自転車への転換の推進) 自転車施策に関するアンケート調査(5年に1度)の歩行者、自転車、自動車の共生に関する意識(共生できている割合) ※R1年度に実施					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		業務割り振りの見直し等により、自転車利用促進イベントをはじめとした各事業を実施することができた。
成果		(仮称) つくば市自転車活用推進計画の策定を目的とし、自転車のまちつくば推進委員会を開催した。自転車競技チーム「弱虫ペダルサイクリングチーム」と連携して、自転車利用促進イベント「PEDAL DAY GO Mt. TSUKUBA」を開催し、約3,500人の動員を実現した。
課題	業務	自転車活用推進計画の策定を進めるとともに、自転車通勤支援策などの自転車の利活用を促進するための施策を検討していく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		自転車の利活用を促進するための施策の検討を進める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	060 筑波東中跡地へのサイクリング拠点整備事業									
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費					担当部課 係名	都市計画部サイクルコミュニティ推進			
市長公約	62-1		88-2							
戦略プラン	Ⅱ-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備			新規・継続	新規		
	Ⅱ-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境			事業分類	自治事務（任意）		
	Ⅱ-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推			事業体制	一部委託		
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画						事業期間	毎年度		
	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例						SDGs	03すべての人に健康と福祉を		
11住み続けられるまちづくりを										
13気候変動に具体的な対策を										

事業の概要

対象	市民、来訪者等									
目的	旧筑波東中跡地へ自転車拠点「サイクルパークつくば」を整備することで、サイクリストを誘客し、地域振興を実現すると共に、市民の自転車利用の機運醸成を図り、車から自転車への転換を推進する。									
概要 (取組内容)	ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードや、ヒルクライムを楽しむサイクリストで賑わう筑波山不動峠からほど近い旧筑波東中へサイクルパークつくばを整備することで、つくば市内を通過するのみであったサイクリストに滞留してもらい地域振興を実現する。また、サイクリストの増加により、市民の自転車に対する親和度が高くなることで、市民の自転車利用を後押しすることができる。更には、保有資産（廃校）の有効活用にも資する。									

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,915	234,439	53,914	84,650	94,229	
	決算額	(千円)	14,601	227,446	52,800	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	227,446	50,077	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	14,601	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	2,723	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,564	10,604	19,034	13,039	13,039	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.50	2.60	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	300.00	159.00	444.00	250.00	250.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	無	無	無	

市民参加の取組状況

共有、理解	イベント実施によるPR、住民理解の促進									
企画・立案、計画	-									
実行	-									
評価、検証	-									

指標の推移

1	指標名	サイクルパークつくばへの来訪者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3,000.0	5,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	3,040.0	0.0
	指標の概要	サイクルパークつくば利用者数を集計					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		近隣住民や施設管理委託事業者をはじめとした関係者との適切な関係性を構築する等して適正な事務の執行に努める。
成果		令和5年11月3日に自転車拠点「サイクルパークつくば」を開所した。
課題	業務	令和6年4月から指定管理者の管理に移行することから、指定管理者との連携を密にする必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		指定管理者との連絡体制を整え、効率的に施設を運営していく。また、BMXレーシングコースで公益財団法人日本自転車競技連盟公認の大会を開くことで、地域振興を加速化させる。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充	
理由	利用者の利便性向上を目的に自転車拠点南側道路の拡幅工事や屋外トイレの設計業務委託等を実施していくため。	

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	044 シェアサイクル									
予算科目	01-080401-20					自転車のみちづくり推進に要する経費			担当部課 係名	都市計画部サイクルコミュニティ推進
市長公約	62-2									
戦略プラン	Ⅱ-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境					新規・継続	新規
									事業分類	自治事務（任意）
									事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画								事業期間	単年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例								SDGs	03すべての人に健康と福祉を
										11住み続けられるまちづくりを
										13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	移動手段としての自転車の利用促進及び移動の利便性向上のため、来訪者や在住者・在勤者の短距離移動手段としたサイクルシェアリングを実施する。
概要 (取組内容)	シェアサイクル実証実験委託事業の受託者を選定の上、利用料金・ステーション設置場所・システム等準備をおこない、実証実験事業を開始する。 事業開始後は、利用データの分析や、利用者の意見等を踏まえ、利便性向上を目指したポートの移動等の改善を適宜実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	15,687	5,825	6,485	26,879	17,739	
	決算額	(千円)	11,090	5,390	5,585	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,990	-1,762	-1,167	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	5,023	2,453	2,628	0	0
		その他	(千円)	1,077	4,699	4,124	0	0
	人件費計	(千円)	2,294	2,045	7,101	7,012	7,012	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	100.00	0.50	80.00	43.33	43.33
		会計年度任用職員有無	(一)	有	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシ、HPによる周知
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	シェアサイクルの導入 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(戦略プランⅡ-5-②自動車から自転車への転換の推進) 令和3年度に事業開始をする。					

2	指標名	1日当たりのシェアサイクル利用者数（人／日）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	20.0	27.0	37.0	50.0
	実 績	0.0	0.0	31.2	60.0	66.2	0.0
	指標の概要						
3	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		実証実験の利用実績が堅調であることから、実証実験終了後に本格的な運用へ移行する方針を決定した。
成果		昨年度に引き続き、シェアサイクル事業実証実験を実施した。目標値としていた1日当たりの利用回数は平均で50回以上、多い月では70回を超える月もあり、想定を大幅に超える利用を実現した。 また、利用者の増加に伴い、サイクルポートを1か所新設し、自転車2台の追加設置を行った。
課題	業務	令和6年9月で実証実験事業が終了することから、同年10月からの本格的な運用に向けて、ポートの増設や自転車の増車などの準備を進めていく必要がある。
	組織、予算等	
改善目標		令和6年10月からの本格的な運用に向けて、利用者のニーズに合わせて事業を拡充していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	令和6年10月からの本格的な運用に向けてサイクルポート等の増設を見込んでいるため。